



# 研修希望に関するアンケート調査結果

令和3年4月

公益社団法人兵庫県看護協会  
教育企画委員会

教育企画委員会では、令和3年2月に会員の教育ニーズ調査を行いました。その詳細についてご報告いたします。

## 調査の趣旨

本会では、毎年多岐に渡る研修を開催していますが、それらの研修が会員のニーズに沿っているかどうかは過去に調査したことがありませんでした。そこで、今後、よりニーズに沿った研修を企画開催する目的で、会員はどのような研修を望んでいるのか、会員の意思を調査いたしました。

## 調査方法

期間：2020年2月22日～3月22日

対象：兵庫県看護協会会員施設である病院311、介護施設84、

訪問看護ステーション153の計567施設

看護部全体の教育を管理している方(教育管理者)、

JNAラダーレベルⅠ～Ⅳの看護職4人 計2740人

方法：郵送によるアンケート(兵庫県看護協会ホームページからのダウンロード回答も可)

## アンケート内容

### 研修希望に関するアンケート内容

1  あなたの所属施設の所在地(市・郡)をご記入ください。

	市 郡
--	--------

2  あなたのJNAラダーのレベルに  をご記入ください。

ラダーを使用されていない施設の方は、別添のJNAラダーの定義を基に、ご自分のレベルを選択してください。

レベルⅠ ・  レベルⅡ ・  レベルⅢ ・  レベルⅣ ・  レベルⅤ ・  教育管理者

3  看護協会での研修を企画した場合、あなたが参加したいと思うものに  をご記入ください。

(教育管理者の方は、スタッフに参加させたい研修テーマ)

(複数回答可)

\*診療報酬算定に関わる研修は除外しています

	研 修 テーマ	参加したい		研 修 テーマ	参加したい
1	高齢者看護		17	心電図	
2	糖尿病看護		18	フィジカルアセスメント	
3	認知症看護		19	人工呼吸器管理	
4	脳血管障害のある患者の看護		20	検査所見の見方(画像・血液データ)	
5	摂食・嚥下障害看護		21	特定行為研修修了者の活用	
6	感染管理		22	実践を可視化する看護記録	
7	災害看護		23	看護管理者のための経営学	
8	がん患者の症状緩和		24	重症度、医療・看護必要度	
9	がんの薬物療法		25	リーダーシップ	
10	がん患者のリハビリテーション		26	実践できるファシリテーション	
11	地域におけるがん看護		27	チーム医療	
12	リンパ浮腫ケア		28	医療人に必要な社会人基礎力	
13	ストマケア		29	アンガーマネジメント	
14	スキンケア		30	対応が困難と感じるスタッフへのかかわり方	
15	フットケア		31	看護研究	
16	意思決定支援		32	文章の書き方	

4  研修参加方法として、集合研修・オンライン研修のどちらかひとつ希望する方法を  に  をご記入ください。

集合研修

臨場感がある
グループワークで刺激がもらえる
職場を離れることでリフレッシュできる
講師に直接質問しやすい
オンラインでの受講環境がない
研修に集中できる
その他( )

オンライン研修

施設の方針
遠隔地でも受講できる
施設内で複数名が受講できる
密を避けることができる
時間を有効に使える
その他( )

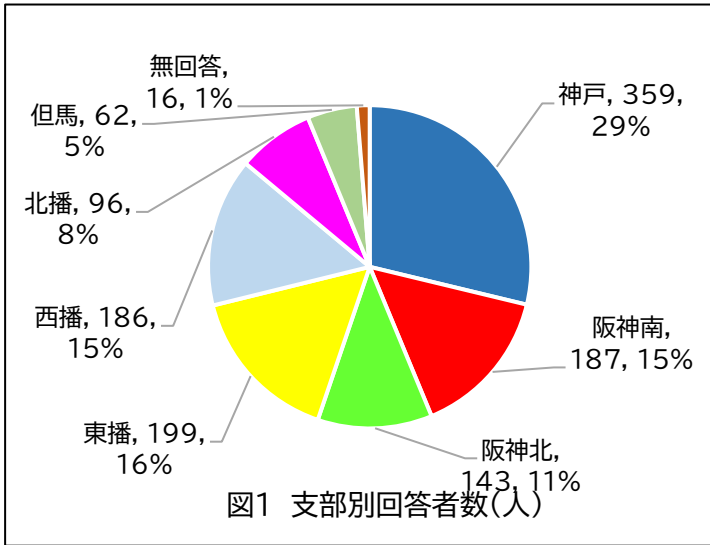
5  その研修方法を選んだ理由の口  をご記入ください。(複数回答可)

6 その他、希望される研修があればご記入ください

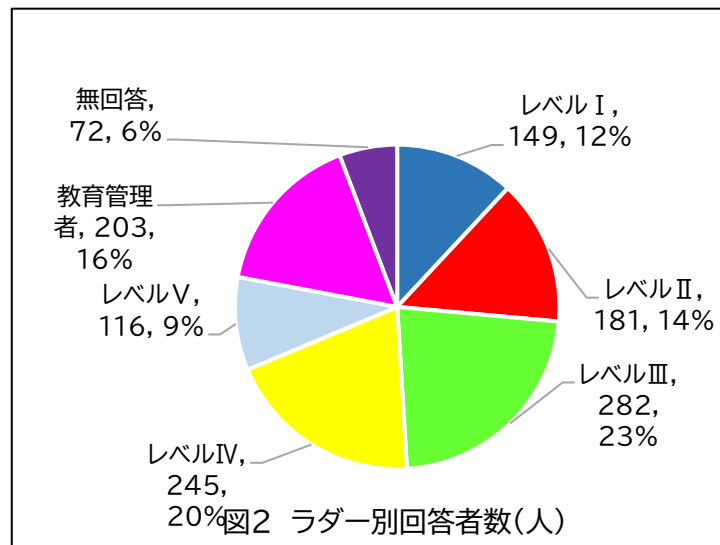
# 研修希望に関するアンケート調査結果

回収数 有効回収数 1248人 (回収率44%)

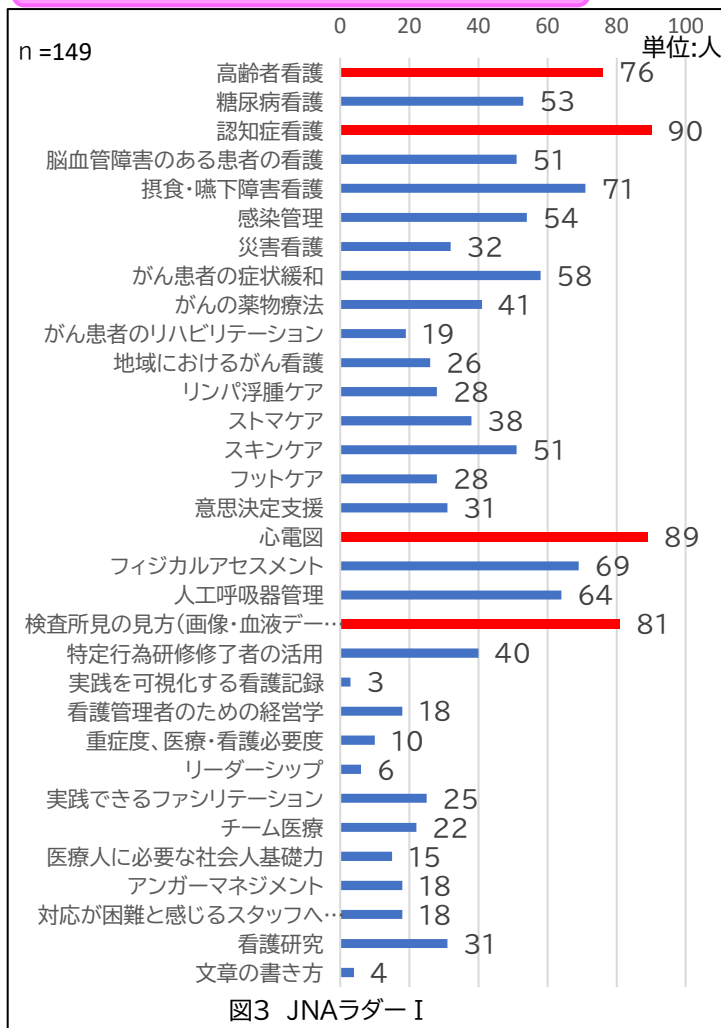
## 1 支部別回答者数 (単位:人)



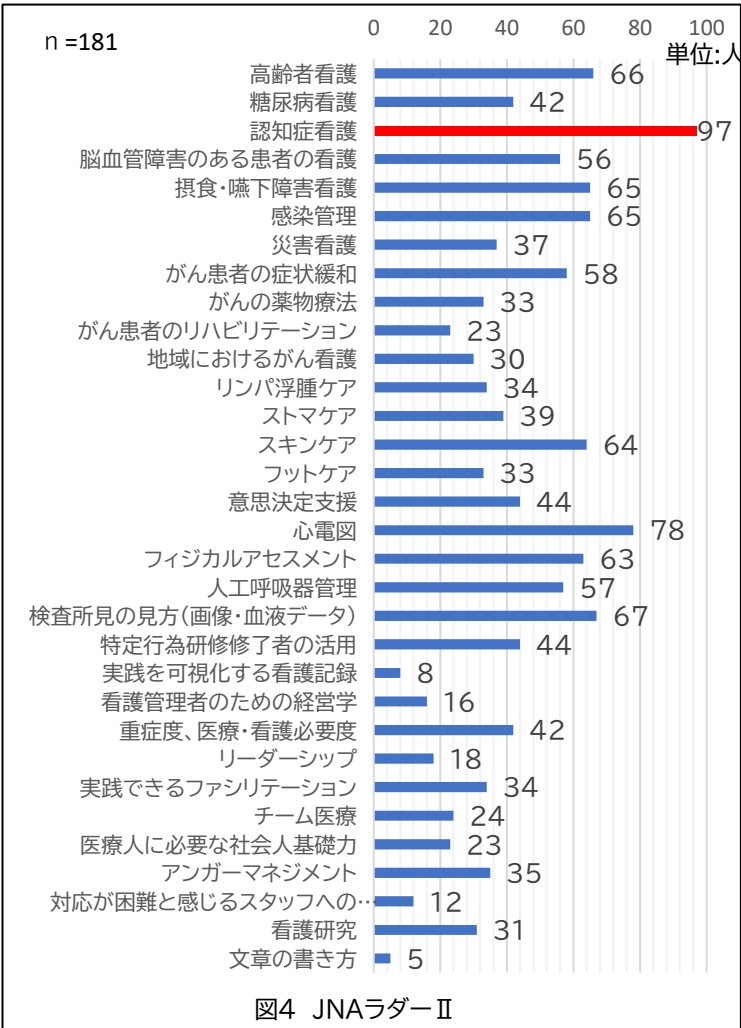
## 2 ラダー別回答者数 (単位:人)



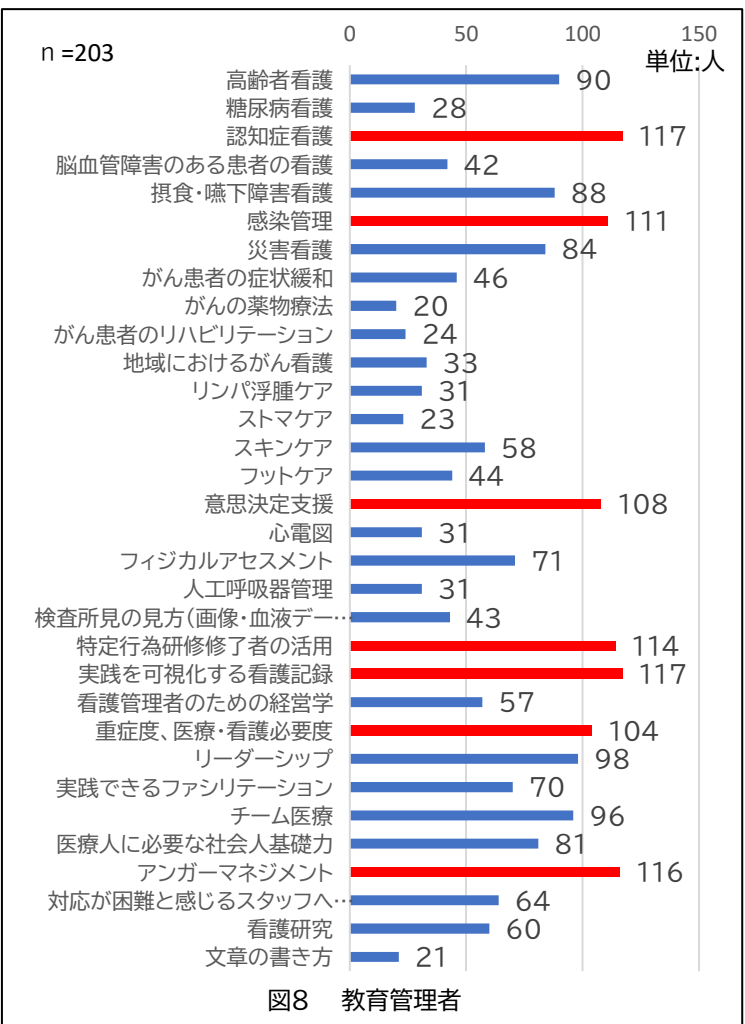
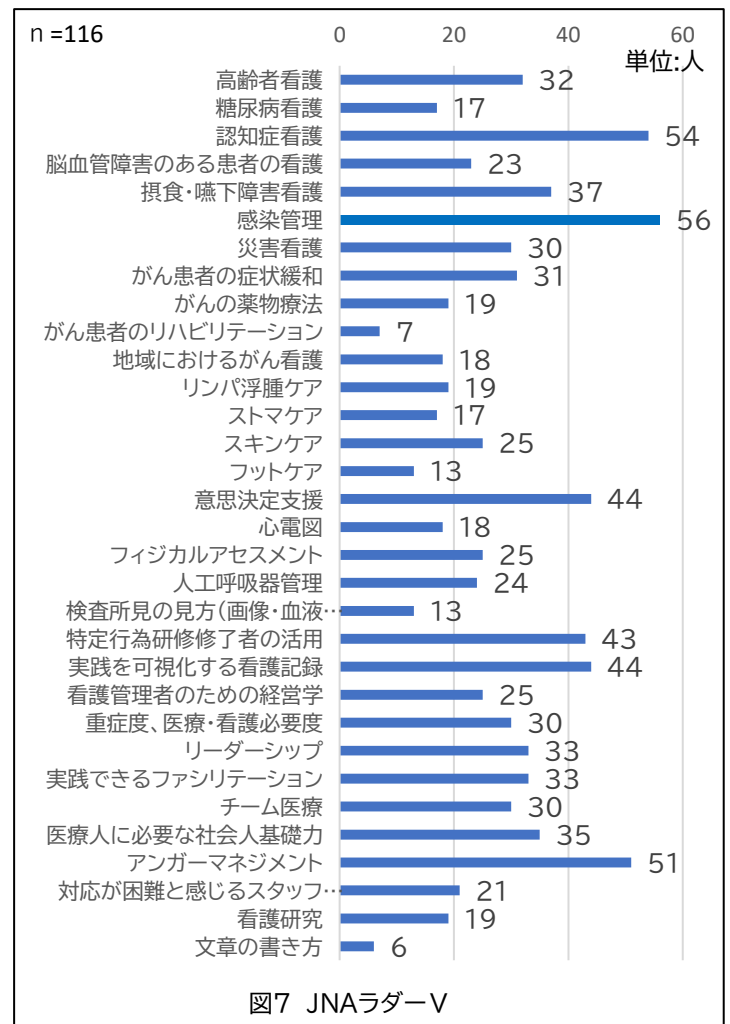
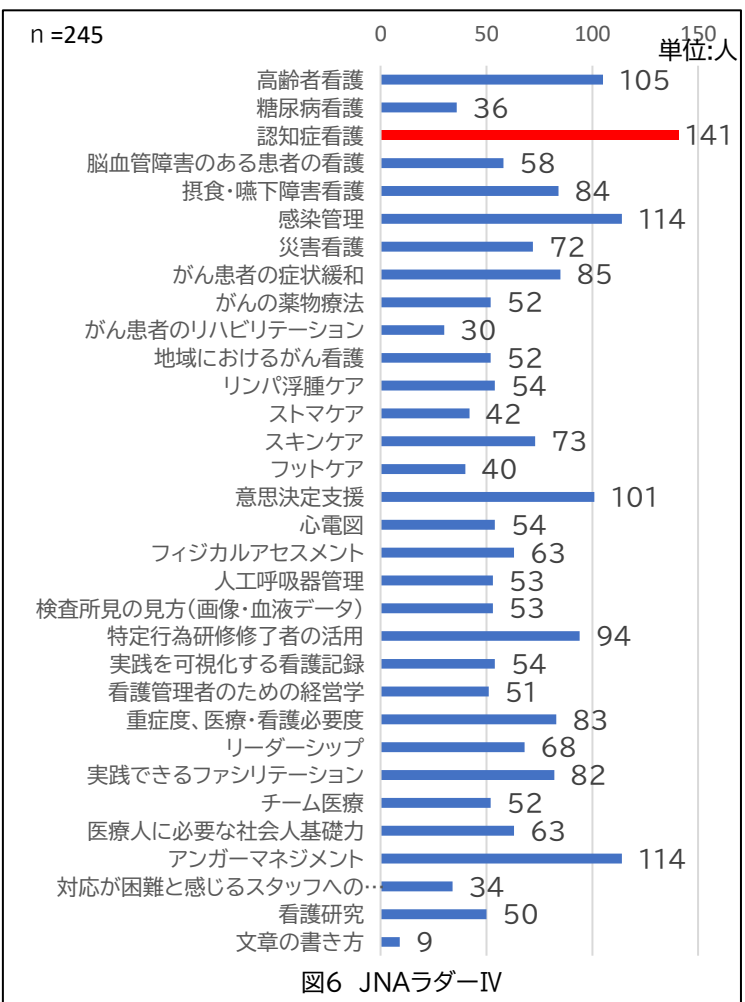
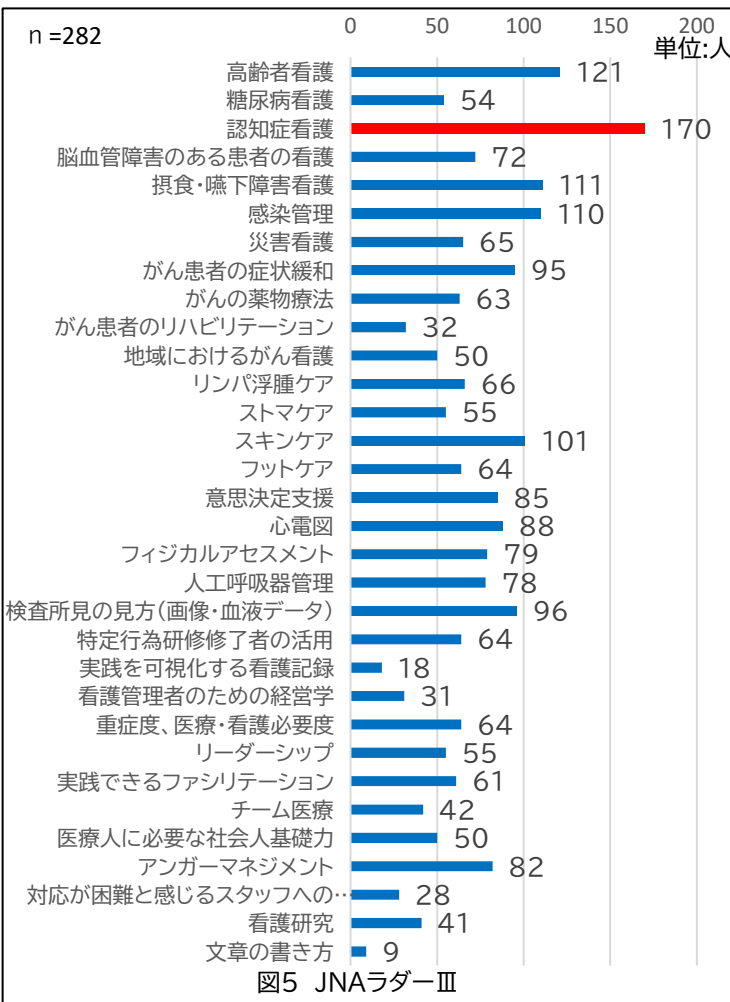
## 3 JNAラダー別研修希望テーマ



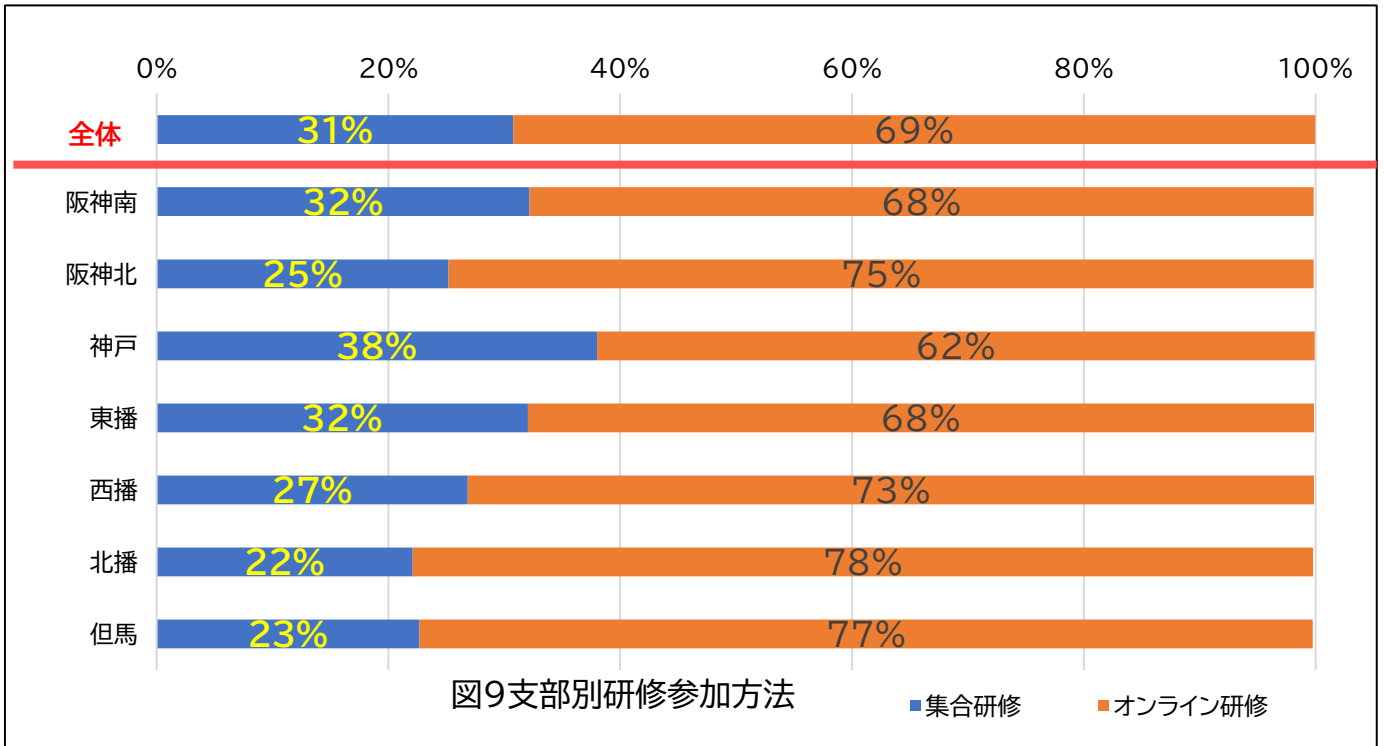
\* 赤線は半数以上の回答



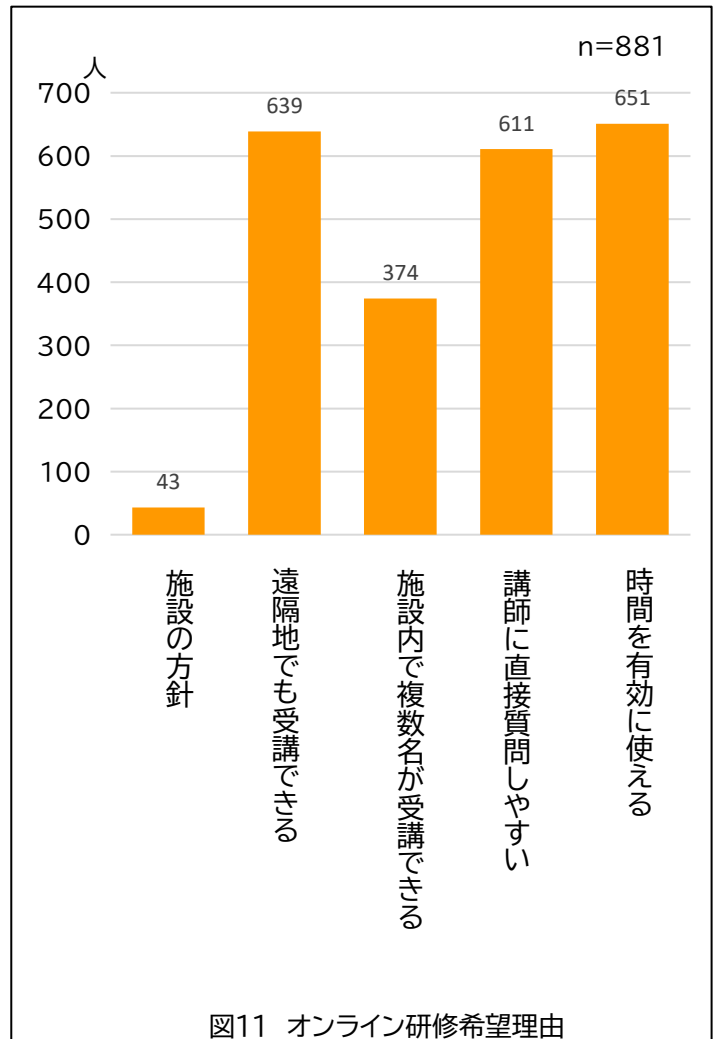
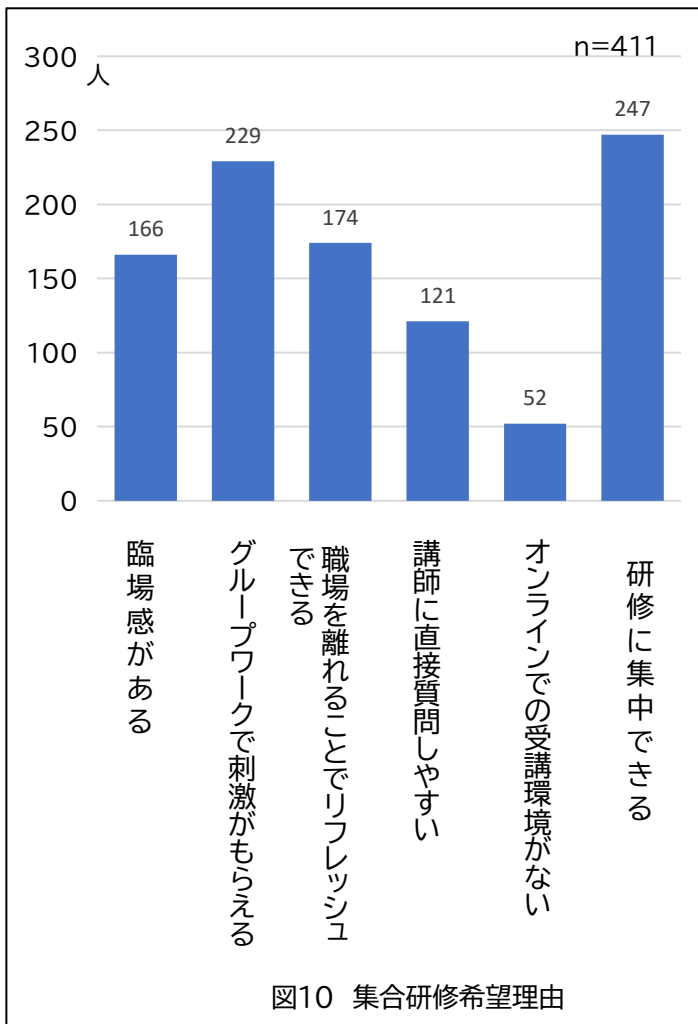
\*赤線は半数以上の回答



## 4 研修参加方法



### 5-① 研修参加方法希望理由





## 5-② 研修参加方法希望理由

集合研修希望者の理由は、『他の職場の方との意見交換や情報交換の機会となる』という意見に集約され、その他に『理解しやすい』『オンライン環境の不備』といった意見があった。

一方、オンライン研修希望者は、コロナ禍であることを理由にするものが多く、それ以外では、『移動時間、交通費の削減』『受講場所が選択できる』『院内教育に組みこめる』といった意見があり、また『今後積極的にオンライン研修を導入してほしい』という要望もあった。

集合研修、オンライン研修の両方から、『テーマや内容によっては集合研修の方がよいものもあり、いずれかを選択できれば参加しやすい』という意見が多く、さらにアーカイブ配信やオンデマンド配信の要望もあった。

## 6 その他希望する研修テーマ(自由回答)

- \*クレーム対応について、チームステップス
- \*倫理的問題について
- \*PDP看護管理、労務管理、ハラスメント
- \*新型コロナ対策
- \*急変対応、救急看護
- \*ナースのレジリエンス、スタッフ育成の面接方法
- \*准看護師対象の研修
- \*研修方法・研修計画
- \*コロナ禍での新人教育について
- \*コーチング
- \*退院調整に関するスキルアップ研修
- \*地域看護
- \*家族看護
- \*訪問看護
- \*終末期 看取り
- \*介護施設看護
- \*褥瘡、排泄ケア、栄養管理
- \*母性看護関連
- \*小児看護
- \*障害児看護
- \*精神科看護

### まとめ

今回の調査では、ラダーに関係なくニーズが高い研修と、ラダー別にニーズが異なる研修が明らかになりました。また調査項目以外に非常に多くの自由意見をいただき、会員の皆様がそれぞれの立場で教育研修に高い関心があることがわかりました。

また、開催形式に対する回答では、新型コロナ感染拡大の影響を受けていたと思われるが、感染期にかかわらず参考になる意見も多数いただきました。

結果から見えた会員の皆様の研修ニーズは、次々年度以降の当会の教育企画に反映させてまいります。

ご協力くださった会員の皆様に深く感謝申し上げます。

